

# オンデマンド商材のご提案

パソコン最短学習システム

## 習うのコレダケ<sup>®</sup>

キーボード最短習得システム

## キーボードドリル<sup>®</sup>

株式会社TRYWARP

<https://trywarp.co.jp/>



TRYWARP



## 企業理念

私たちは、世界中の人々がわくわくしてテクノロジーの恩恵にあずかるために、ちょっと先の明るい未来を提供し、ひとりひとりの豊かな暮らしを支えます

## 「パソコンプレックス」撲滅！

常にお客様の自信を育みます。

～コンプレックスを緩和し、自分を信じる力をもっと～



# 株式会社TRYWARPの事業



## PC LIFE SUPPORT

パソコンライフサポート事業

パソコンライフサポート事業 ▶



## WEB PRODUCE

WEBプロデュース事業

WEBプロデュース事業 ▶

### WEBプロデュース事業部

2021年12月31日現在

クライアント数	28社	うち、保守契約社数	24社
---------	-----	-----------	-----

# パソコンライフサポート事業

---



- 大学生のためのPCライフ応援計画
- パソコン最短学習システム「習うのコレダケ®」
- キーボード最短習得システム「キーボードリル®」
- シニア向け「パソコン超入門コース」
- iPad暗算教室「そろタッチ」
- 小学生のためのロボット教室
- 小学生のための英語クラブ
- 小学生のためのプログラミング教室
- フラッグシップスペース「わくてくスペース」

## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

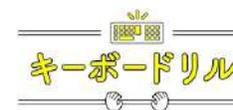
合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

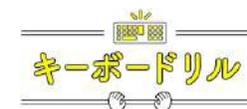
合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



# 対面/リアルタイムでの講座提供

## 2007年から大学生協主催講座をサポート

- 「先輩が後輩に教える講座」→PCスキル+大学生活情報
- 教材開発・スタッフ採用～当日運営までサポート受託
- オンライン（Zoom・Teams）にも対応
- 2021年実績 42大学 5,151名が受講
- 開始以来の延べ受講者数 約10万人



## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

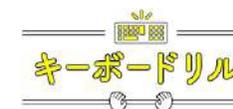
合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



# 1. 習うのコレダケ<sup>®</sup>とは



## 「パソコン最短学習システム」

大学生活に必要なパソコンスキルを最短時間で

- 実習を入れて約60分×6コマの動画を用意
- 必要なところだけ、いつでも、どこでも学習可
- Webブラウザで閲覧→インストール不要

2020年7月に提供開始

- ユーザー数 373 (2021年末時点)
- パソコン講座副教材としても提供 (4校+合同講座)

<https://koredake.net/>

<https://youtu.be/qybcve544l0>

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

特徴1 選び抜かれた最小限の内容

特徴2 好きな先生を選べる

特徴3 吟味された順番

特徴4 ドリル課題で手応えを実感

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

### 特徴1 選び抜かれた内容

大学生活に必要不可欠かつ初心者向けに最小限

### 特徴2 好きな先生を選べる

自分のフィーリングに合った先生から学べる

### 特徴3 学びやすいスモールステップ

自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

### 特徴4 ドリル課題で実力と自信を

動画教材で説明される内容で演習

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

### 特徴1 選び抜かれた内容

大学生活に必要不可欠かつ初心者向けに最小限

### 特徴2 好きな先生を選べる

自分のフィーリングに合った先生から学べる

### 特徴3 学びやすいスモールステップ

自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

### 特徴4 ドリル課題で実力と自信を

動画教材で説明される内容で演習

# 特徴1 選び抜かれた内容

## 大学生活に必要な不可欠かつ初心者向けに最小限

- Word、Excel、PowerPointの基本的な機能に厳選  
← 弊社PC講座での取捨選択の蓄積

## パソコン操作の基本を学べる「PC操作ミニ動画」

- パソコンそのものに不慣れな学習者向け
- 2～3分の動画をWin/Mac 各20本
- 使い慣れたスマートフォンからでも閲覧可能



分からないこと・困ったことは問い合わせ可



### 学べる内容

短期間でこれだけの内容を実践的に学ぶことができます



#### Word

- ・ 基本のページの書式・レイアウト
- ・ 見やすいインデントやフォント設定
- ・ 美しい表の作成方法
- ・ 綺麗に数式を挿入する方法
- ・ ページ区切り、セクション区切り
- ・ 画像・テキストボックスを自在に挿入
- ・ ページ番号を入れられるヘッダー・フッター
- ・ 綺麗に文章を揃えられるルーラーとタブ
- ・ レポートに必須の脚注
- ・ ハイパーリンクを活用する方法
- ・ 思い通りの印刷設定
- ・ 文字検索・置換
- ・ 先生とのやり取りに役立つコメント機能



#### Excel

- ・ 基本の画面の見方と入力方法
- ・ 表示形式の変更で思い通りに入力する方法
- ・ 基本の数式入力の方法
- ・ 一気に入力が済むオートフィル
- ・ 必ず習得したい基本の関数
- ・ 知っていると一歩リードの関数
- ・ 枠線の挿入とセルの大きさ調整
- ・ 大量のデータを見やすくするセル固定
- ・ データ処理の時短に役立つ絶対参照
- ・ 思い通りにグラフを作成する方法
- ・ 文系も頻用のフィルターと並び替え



#### PowerPoint

- ・ 画像のスムーズな挿入
- ・ データの適切な保存方法
- ・ スライドの追加
- ・ いろいろなレイアウトの設定
- ・ ゼミ発表などで必須のスライド番号
- ・ ちょっと応用! スライドマスター機能
- ・ 基本のプレゼンの仕方
- ・ 本番で焦らないスライドショー操作



#### Mac基本

- ・ 初心者も安心! Mac画面の基本の見方
- ・ シャットダウンと再起動の仕方
- ・ Mac独自のタッチパッド操作
- ・ データ管理アプリFinderを使いこなす方法
- ・ 便利なApple IDを設定する方法
- ・ レポートの時短に役立つショートカット
- ・ デスクトップが片付く最新機能スタック



#### Windows基本

- ・ もう困らない! 基本的な設定
- ・ よく使うアプリを開きやすくする方法
- ・ パソコンがフリーズした時の対処法
- ・ データ管理アプリExplorerを使いこなす方法
- ・ クラウドサービスOneDriveの使い方
- ・ 壁紙を変えてPCをオリジナル仕様に
- ・ レポート効率化! 画面分割



## 学べる内容

短期間でこれだけの内容を実践的に学ぶことができます



### Word

- ・基本のページの書式・レイアウト
- ・見やすいインデントやフォント設定
- ・美しい表の作成方法
- ・綺麗に数式を挿入する方法
- ・ページ区切り、セクション区切り
- ・画像・テキストボックスを自在に挿入
- ・ページ番号を入れられるヘッダー・フッター
- ・綺麗に文章を揃えられるルーラーとタブ
- ・レポートに必須の脚注
- ・ハイパーリンクを活用する方法
- ・思い通りの印刷設定
- ・文字検索・置換
- ・先生とのやり取りに役立つコメント機能



### Excel

- ・基本の画面の見方と入力方法
- ・表示形式の変更で思い通りに入力する方法
- ・基本の数式入力の仕方
- ・一気に入力が済むオートフィル
- ・必ず習得したい基本の関数
- ・知っていると一歩リードの関数
- ・枠線の挿入とセルの大きさ調整
- ・大量のデータを見やすくするセル固定
- ・データ処理の時に役立つ絶対参照
- ・思い通りにグラフを作成する方法
- ・文系も頻用のフィルターと並び替え



### PowerPoint

- ・画像のスムーズな挿入
- ・データの適切な保存方法
- ・スライドの追加
- ・いろいろなレイアウトの設定
- ・ゼミ発表などで必須のスライド番号
- ・ちょっと応用!スライドマスター機能
- ・基本のプレゼンの仕方
- ・本番で焦らないスライドショー操作



### Mac基本

- ・初心者も安心!Mac画面の基本の見方
- ・シャットダウンと再起動の仕方
- ・Mac独自のタッチパッド操作
- ・データ管理アプリFinderを使いこなす方法
- ・便利なApple IDを設定する方法
- ・レポートの時に役立つショートカット
- ・デスクトップが片付く最新機能スタック



### Windows基本

- ・もう困らない!基本的な設定
- ・よく使うアプリを開きやすくする方法
- ・パソコンがフリーズした時の対処法
- ・データ管理アプリExplorerを使いこなす方法
- ・クラウドサービスOneDriveの使い方
- ・壁紙を変えてPCをオリジナル仕様に
- ・レポート効率化!画面分割

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

### 特徴1 選び抜かれた内容

大学生活に必要な不可欠かつ初心者向けに最小限

### 特徴2 好きな先生を選べる

自分のフィーリングに合った先生から学べる

### 特徴3 学びやすいスモールステップ

自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

### 特徴4 ドリル課題で実力と自信を

動画教材で説明される内容で演習

# 特徴2 好きな先生を選べる

## 自分のフィーリングに合った先生から学べる

- 対面PC講座の講師4名から選べる
- 好みに合わせて→モチベーションの維持
- PC講座の世界観を再現→受講者もPC講座のように学習



### 武井先輩



オフィスソフトの機能を、初歩的なものから応用的なものまで、一つ一つ分かりやすく解析していきたいと思います。パソコンが得意な方もそうでない方も、一緒に楽しく学んでいけたら、うれしいです。

専攻	人文系
出身地	神奈川県
趣味	音楽鑑賞
パソコン	Windows

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

### 特徴1 選び抜かれた内容

大学生活に必要不可欠かつ初心者向けに最小限

### 特徴2 好きな先生を選べる

自分のフィーリングに合った先生から学べる

### 特徴3 学びやすいスモールステップ

自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

### 特徴4 ドリル課題で実力と自信を

動画教材で説明される内容で演習

# 特徴3 学びやすいスモールステップ

## 自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

- 各コマは10～14（5～6分）のチャプターで構成
- 既習スキルを活かして  
後続のチャプターに  
取り組み
- スモールステップで無意識のうちに  
くり返し学習
- 自分のペース・スタイルで  
学習を続けられる
  - 知っていることはスキップ可
  - 中断・再開・復習もしやすい
- 学習完了後も、操作方法の  
確認等に活用しやすい



# チャプター例 (PowerPoint)

チャプター

1. PPT入門	▼
2. オープニング	▼
3. Office基本の3ステップ	▼
4. スライドデザインの変更	▼
5. 名前をつけて保存	▼
6. 基本情報スライドの作成	▼
7. 画像の挿入	▼
8. レイアウトの変更	▼
9. アニメーションの追加	▼
10. スライド番号の挿入・スライドマスター	▼
11. プレゼンのコツ・講師のお手本	▼
12. このレッスンのまとめ	▼
13. エンディング	▼

## 2. コレダケ 4つの特徴

---

### 特徴1 選び抜かれた内容

大学生活に必要不可欠かつ初心者向けに最小限

### 特徴2 好きな先生を選べる

自分のフィーリングに合った先生から学べる

### 特徴3 学びやすいスモールステップ

自分のペースやスタイルで必要な部分を学習

### 特徴4 ドリル課題で実力と自信を

動画教材で説明される内容で演習

# 特徴4 ドリル課題で実力と自信を



- 動画教材で説明される内容で演習
  - 演習用ファイルや素材がダウンロード可
  - 対面講座で培った「難しすぎず・易しすぎない」課題
- 見てから演習→記憶し、自立できるように
- スキルアップを自ら確認→自信とモチベーション



3. 緑色のセルを計算してみましょう (ヒント: 平均点が出ているセルの式をまねてみましょう)

名前	教科	国語	算数	理科	社会	英語	合計点	個人平均点
西園寺		97	67	75	85	75	399	79.8
池田		70	72	55	100	55	352	70.4
伊藤		93	50	80	95	80	398	79.6
片山		54	82	65	71	65	337	67.4
桂		91	78	84	88	84	425	85.0
幣原		66	89	80	74	80	389	77.8
若槻		78	80	74	96	74	402	80.4
山田		80	20	50	60	70	280	56.0
合計点		629	538	563	669	583		
教科別平均点		78.6	67.3	70.4	83.6	72.9		



# 3. ご利用者の声



## 「パソコンへの不安が払拭されました！」

先輩から大学ではパソコンで課題をやると聞いて、パソコンに慣れていない私はとても不安でした。その不安を払拭してくれたのがコレダケでした。パソコンの基礎に加え、知っていると便利なことも学びました。実践的な内容を知っていると、知らないとは課題の効率が違いでした！  
(文学系・小淵さん)

## 「オンライン授業への苦手意識を克服できた！」

オンライン授業で友達などと知り合える機会がなく、パソコンが苦手な私が困っていた時、この教材に出会いました。Officeの詳しい解説、更に機種別の解説もあり、とても安心しました。苦手意識を克服出来たことに加えて、先輩の体験談が聞けることも、魅力的だと思います。(農学系・中村さん)



## 「パソコンを使い慣れている私も、さらに成長できた！」

高校でもパソコンを使っていたので、使い慣れている方だと思っていたのですが、知らなかったパソコンスキルをたくさん学ぶことができました。受講後はより効率よく作業を進められるようになりました。おかげでパソコンに触れるのが楽しく感じるようになりました。  
(理工学系・中島さん)

## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



## 4. キーボードドリル<sup>®</sup>とは

# 「キーボード最短習得システム」

独自の練習メソッド（特許取得）で  
タッチタイピングを3段階で最短習得！

1. 最適なフォーム（手の形）をしっかり習得
  - ・ タイピングもスポーツと同じで正しいフォームが重要！
2. いたずらにスピードを追わず、正しい運指を習得
  - ・ 焦らず自分のペースで練習。タイプミスも減少！
3. 短時間の軽い練習を続けてスピードアップ
  - ・ 少しずつ、でも確実にスピードアップ！

ここまで  
最短2時間！

# 5. キーボードドリル<sup>®</sup>の秘密 その1

アルファベットは使わない！



キーボードの入力は自転車に乗る時に似ています。自転車に乗る時に、ハンドルをまっすぐにして、ペダルを右足で踏み込んでから、左足を踏み込んで・・・と意識して乗っている人は少ないですよね。タイピングも同様に、見ないで打てる人は、「か」と入力する時に、わざわざ「K」を押してから「A」を押すとは考えません。「か」を押そうと思った時には、既に押せていることが上級者です。

キーボードドリルでは、アルファベットを使わず、キーの配置と押す指で覚えます。例えば「か」という文字を打ちたい時は、ホームポジションで「右手薬指、続けて左手小指を押す」と覚えます。

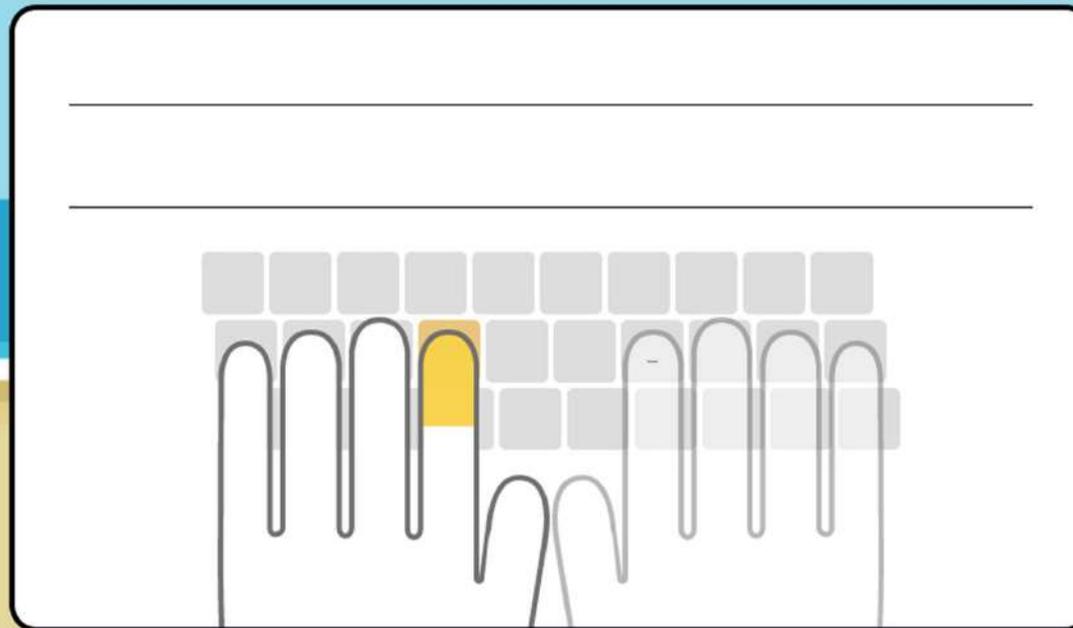
# アルファベットは使わない！

## キーボードリル

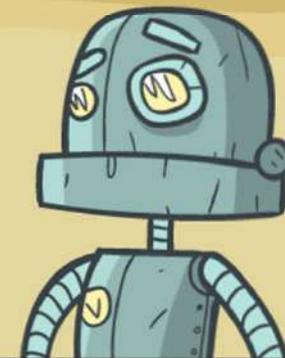
ログイン

購入する

「左手人差し指」を押してみましよう



ホームポジションに手を置いたら、左手人差し指を押してみましよう



# 5. キーボードドリル<sup>®</sup>の秘密 その2

## 「まずは見ないで打てるようになる」

見ないで打てるようになるまで、スピードは求めません。それに最初からスピードを求めてしまうと、タイピングが早くなってもタイプミスが増えてしまうからです。

## 「それからスピードアップ！」

基本が身についてから、毎日10分間のスピードアップ練習で速度をみがきます。仕事や勉強の合間の気分転換にもどうぞ！

指だけではなく、手全体の動きを覚える独自の練習メソッド  
(特許取得)

# 6. キーボード最短習得の流れ

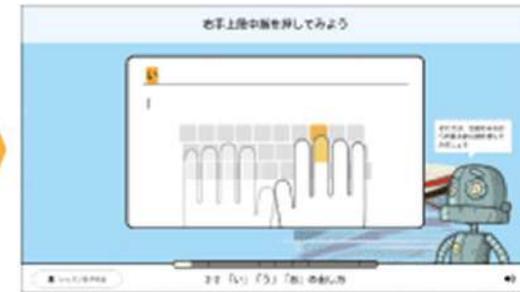
Webブラウザベース→インストールは不要！



① 測定チャレンジで今の実力をチェック



② 動画でホームポジションを学ぶ



③ 見ないで全てのキーを打てるようになる

ここまで最短2時間！



⑥ 測定チャレンジで上達度をチェック



⑤ スピードアップ練習でタイピング速度アップ↑



④ 毎日のルーティン練習で基本を身に着ける

# 7. キーボード最短習得の流れ

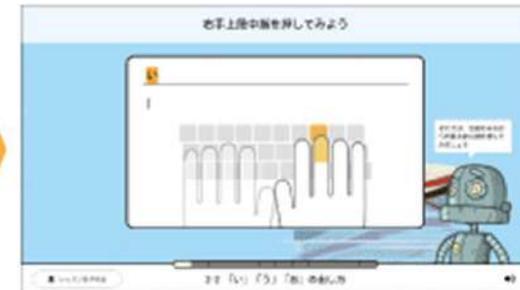
Webブラウザベース→インストールは不要！



① 測定チャレンジで今の実力をチェック



② 動画でホームポジションを学ぶ



③ 見ないで全てのキーを打てるようになる



⑥ 測定チャレンジで上達度をチェック



⑤ スピードアップ練習でタイピング速度アップ↑



④ 毎日のルーティン練習で基本を身に着ける

# 8. ご利用者の声

- タイピングへの慣れといったところは実感しやすかったです。  
**毎日のルーティン練習があるのもモチベーション**になって  
良いかと思えます！（20代 大学生）
- 練習の段階で**タイプミスのペナルティがない**のが嬉しい…！  
前使っていたものは文字が多い上に1個でも間違えると  
タイプミス判定になってもう一度になってしまい大変でした  
（20代 大学生）
- 毎日少しずつやった結果、若手保育士よりタイピングが早く  
なりました。**40代でもまだまだタイピングできるように**  
なって嬉しいです！（40代 保育士）

## 対面／リアルタイム

各大学でのPC講座（対面 / ZOOM・Teams）

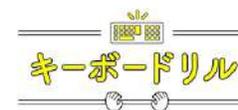
合同PC講座（ZOOM）

## オンデマンド

パソコン最短学習システム 習うのコレダケ®



キーボード最短習得システム キーボードリル®



# 【資料】 キーボードドリル試用評価

# 試用評価の概要

## <目的>

- 有用性と要改善点の確認

## <被験者>

- 大学生1年生5名（公募） タイピングスキルレベルは不問として募集

## <依頼内容>

2週間で以下を実施

- 「基本レッスン」を18レッスンすべて終わらせる
- 「ルーティーン練習」を複数回実施する
- 「スピードアップゲーム」で入力速度向上の練習をする

## <実施状況>

- 5名全員が基本レッスンすべて完了（平均5日間、100分～120分）
- ルーティーン練習およびスピードアップゲームも実施
- 実施後にアンケートおよびグループインタビューを実施

- 以下の点で学習者に寄与
  - タッチタイピングスキル習得（約2時間以内で）
    - キーボードを見ない習慣
    - 両手の全ての指の使用（特に小指）
  - タイピングスピードの向上 平均34%
  - タイピング精度の向上（入力ミスの減少）
  - 継続学習への動機づけ
- メソッドへ受講者から高評価
  - 型（手・指）の修得とスピードアップの分離
  - 2ストローク
  - 手主導のメソッド（違和感の訴え無し）

# タイピング方法の変化

---

- キーボードを見ながら両手の1～2本の指を使って  
→タッチタイピング（1名）
- キーボードを見ながら両手の指を全て使って  
→タッチタイピング（3名）  
→キーボードを見ながら両手の指を全て使って  
（コメント：ゆっくりならタッチタイピング）  
（1名）

# 精度（入力ミス回数）

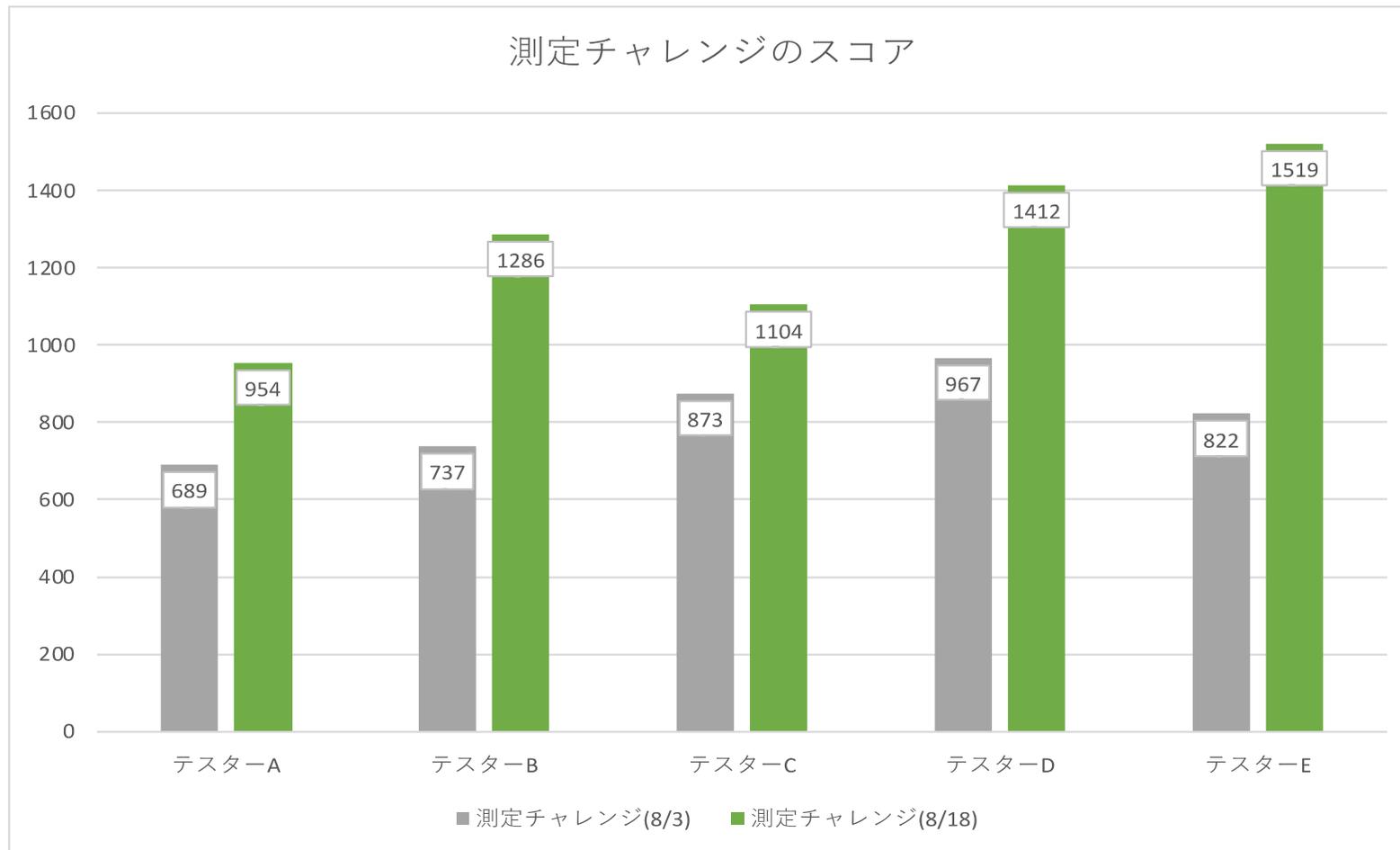
	入力ミス回数 (試用前)		入力ミス回数 (試用後)
テスターA	15	>	2
テスターB	50	>	15
テスターC	7	>	3
テスターD	17	>	6
テスターE	13	<	17

測定チャレンジの結果、4名が大幅に向上（減少）

テスターEコメント

「新たに使えるようになった小指のミスが多かった」

# タイピングスピード



- 全員がスピードアップ (平均34%)

# コメント：テスター1

---

- タッチタイピングができるようになったのが大きい。
- 試用前は両手の人差し指と中指だけだったが、両手4本の指を使えるようになって速くなった。
- ただ、まだ**小指**の動きが慣れずにミスが多い。
- **指の動かし方の修得とスピードアップが分かれているが、指の動かし方は修得できたと思う。これからスピードを上げていく練習をすれば、スピードも上がると思う。**

# コメント：テスター2

- タッチタイピングの練習と速度向上の練習を毎日バランス良くできる点が良かったと感じました。
- キーボードを見ない練習とルーティーン練習を毎日続けていくことで、練習だけでなく、日頃パソコンを使うときも、知らないうちに手元を見る回数と時間が減った。今週に入ってから手元を見ながら見ると逆に分からなくなり、見ない方が自然となった。
- アルファベットを使わないで練習、ということもあるが、そのまま「あ」や「き」を打てる様になった。タイピングが全体に楽になった。

# コメント：テスター3（1）

- 以前は両手では打てていたが、指使いが我流でめちゃくちゃで、小指は使えなかったのが、**試用後は小指が使えるようになり、**タイピングが楽になった。
- 他のタイピングソフトで練習もした。  
スピード重視のゲーム感覚なのは楽しかったが、結局手の位置も覚えられず、非効率だった。  
**キーボードリルは画面をずっと見ながら打てるので、画面をみられるようになったし、指使いもよくなった。**

# コメント：テスター3（2）

- 練習しているときに、**母親がのぞきに来て、「やってみたい」と言ったので基礎練習させてみた。**最初の手の位置を知らなかったのが、基礎練習を続けていることで手の位置が分かり、「これで見ないで打てるようになるね」と喜んでいた。
- インターネットから入った方が楽。  
ブックマークしておくのとブラウジングしていてもすぐ始められるのがよかった。  
**インストールは難しいので無いとうれしい。**
- 正しいタイピングを覚えてからスピードを重視するので、**タイピング方法が崩れにくく、将来役に立つと思いました。**

# コメント：テスター4

- 速く打とうとするのはその気になれば自分一人でもできるため、速さを気にせずにはまずはゆっくり覚えていくという作業があるのが嬉しかった。
- 基本練習が終わったときはその後ちゃんと教わった指の通りにタイピングできるか心配だったが、毎日のルーティーン練習で指の使い方を反復練習できるため、基本練習終了後も指の使い方を忘れずにいることができた。
- また、ルーティーン練習を何日継続したかが出ることで毎日やろうという気になった。

# コメント：テスター5

- どの場所にどのキーがあるかは分かっていたが、右手が重労働で、スマートにタイピングできてはいなかった。
- 試用した結果、**小指が使える**様になったのが大きい。その分、小指でのミスタイプがまだ多いが。
- **キーボード入力にスピードが要らないことがある。**例えばレポートを書いたり、考えながら打つとか。
- **そのときに画面だけを見ればよくなったのが良かった。**